

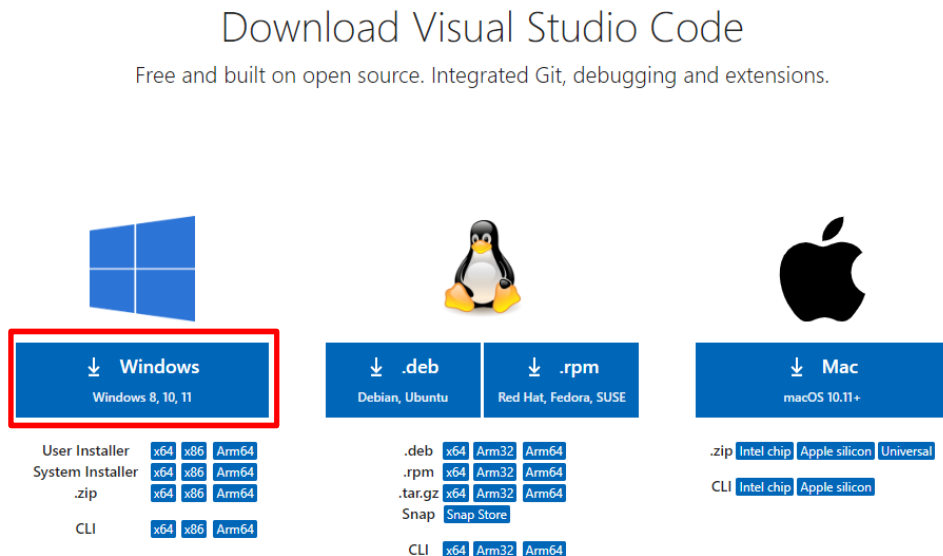
動画内資料の訂正

対象の動画	9. Atomのインストール (Windows)	
-------	--------------------------	--

2023年7月末時点でAtomは開発終了となったため、代わりにVSCodeをエディタとしてインストールしてください。

① 以下のURLにアクセスしてVSCodeのインストーラーをダウンロードします。

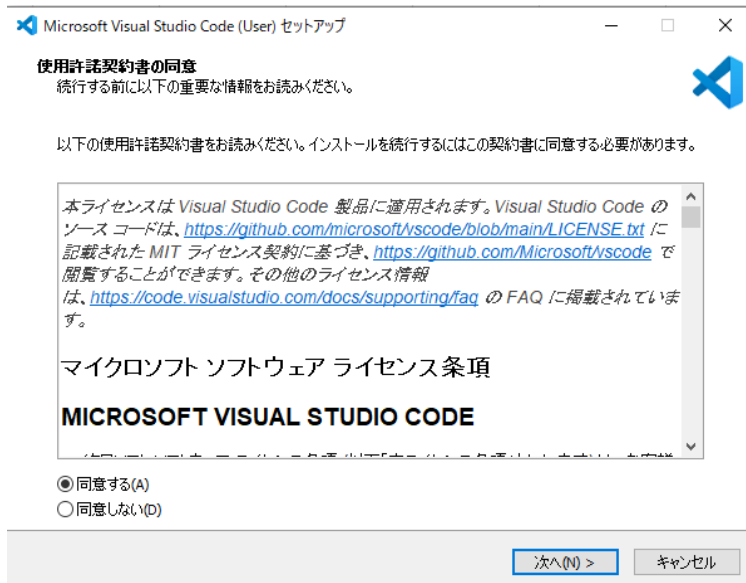
<https://code.visualstudio.com/download>



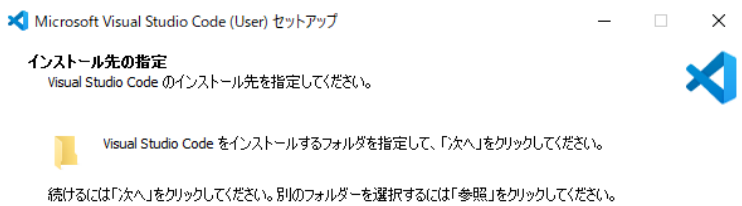
② ダウンロードが完了したら、VSCodeUserSetup-XXXXXX.exeを起動します。

※ XXXXXXはダウンロードしたインストーラーによって異なります。

③ 使用許諾契約書に同意して「次へ」を選択



④ インストール先はお使いのPCに応じて、任意のフォルダを選んで「次へ」を選択



C:\Users\¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥\AppData\Local\Programs\Microsoft VS Code

参照(R)

このプログラムは最低 343.8 MB のディスク空き領域を必要とします。

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル

⑤ スタートメニューフォルダの作成および指定は任意で選択してください。

Microsoft Visual Studio Code (User) セットアップ

スタートメニューフォルダの指定

プログラムのショートカットを作成する場所を指定してください。



セットアップは次のスタートメニューフォルダーにプログラムのショートカットを作成します。

続けるには「次へ」をクリックしてください。違うフォルダーを選択するには「参照」をクリックしてください。

Visual Studio Code

参照(R)

☐ スタートメニューフォルダーを作成しない(D)

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル

⑥ 追加タスクの選択では

サポートされているファイルの種類のエディターとして、Codeを登録する
PATHへの追加

にチェックを入れて「次へ」を選択

※その他の選択肢は任意で選択してください。

Microsoft Visual Studio Code (User) セットアップ

追加タスクの選択

実行する追加タスクを選択してください。

Visual Studio Code インストール時に実行する追加タスクを選択して、「次へ」をクリックしてください。

アイコンを追加する:

☐ デスクトップ上にアイコンを作成する(D)

その他:

☐ エクスプローラーのファイル コンテキスト メニューに [Code で開く] アクションを追加する

☐ エクスプローラーのディレクトリ コンテキスト メニューに [Code で開く] アクションを追加する

☒ サポートされているファイルの種類のエディターとして、Code を登録する

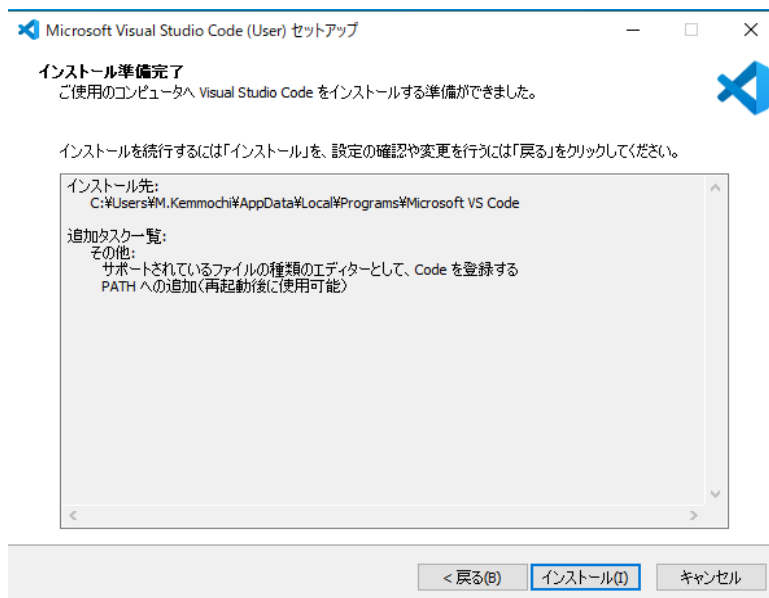
☒ PATH への追加(再起動後に使用可能)

< 戻る(B)

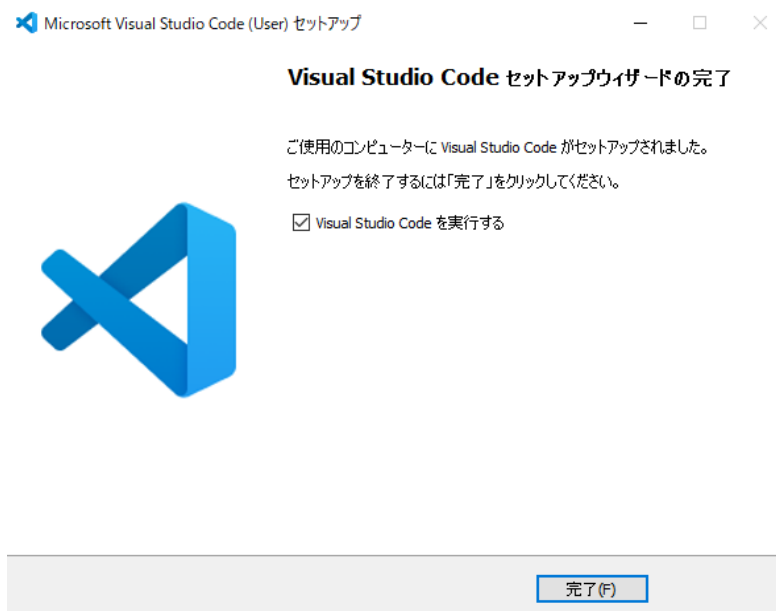
次へ(N) >

キャンセル

⑦ 内容に問題ないことを確認してインストールを実行



⑧ 以下のような画面が表示されれば完了です



⑨ Git BashからVSCodeを起動するための設定を行います。

Git Bash起動後、以下のコマンドを実行してください。

コマンド	<code>git config --global core.editor "'C:\Users\<User Name>\AppData\Local\Programs\Microsoft VS Code\bin\code' --wait"</code>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※<User Name>はご利用の環境に応じて変えてください。

※"(シングルクォーテーション)の中で指定しているパスはご利用の環境によって異なりますので、

上記の通りでうまくいかない場合はVSCodeのバイナリファイルの場所を確認してください。